

歩くと 見つかると いいモノコト

茶屋ヶ坂
駅編

森林浴を
楽しんで!

展望台へとつながる「散策の小径」は、コンクリートなど人工物はなく、自然を活かして整備されている。ウォーキングも楽しめそうだ。

3

茶屋ヶ坂公園の 木々に囲まれた展望台は まさに別世界

茶屋ヶ坂公園に着き、散策の小径を歩いていると、展望台に辿り着きました。公園は住宅街の中にもありますが、ここはまさに別世界。木々に囲まれた展望台はまるでジブリ映画に出てきそうな雰囲気です。展望台の下にあるテーブルで、温かいコーヒーを飲みながら本を読むのもよいですね。

自由ヶ丘駅の近くには名古屋商業高校があります。今年7月に発行された新1万円札に描かれた渋沢栄一（東京商工会議所初代会頭）がここに3度訪問しています。1914年には学校創立30周年記念式典に参列し、1924年には同校

「坂」や「丘」が付く地名に何となくハイソな街というイメージを抱いてしまうのは、私だけでしょうか？そこで今回は、地下鉄茶屋ヶ坂駅から自由ヶ丘駅を散策しました。

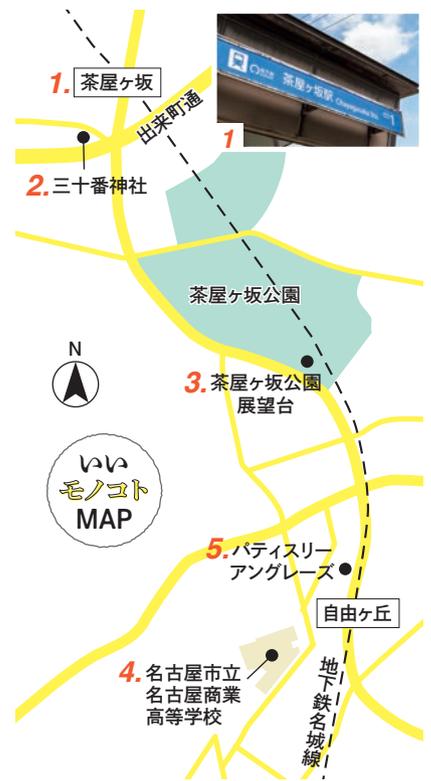
茶屋ヶ坂の交差点を東西に走る旧山口街道（現出来町通）に二軒の茶屋があったことから「茶屋ヶ坂」と呼ばれるようになったそうです。

茶屋ヶ坂公園に向かつて歩き出そうとしたところ、小さな祠が目に入りました。それが三十番神社です。陰暦の1日から30日までの毎日、神様が交代して法華経を守る三十番神が祀られているそうです。このみならず、茶屋ヶ坂界隈には多くの寺社仏閣があり、地域の人々に今も大切に守られています。



2

4



2 全国の有名神社から30の祭神を集めて、1日交代で守ってもらおうというのが三十番神信仰。名古屋市内で三十番神社として現存しているのは茶屋ヶ坂と守山区志段味のみ。4 名古屋商業高校の開校は1884年。校章の「CAマーク」が制定されたのは1891年と、これも歴史が長い。



5

「レモンパイ」テイクアウト734円／イートイン748円（いずれも税込）。あえて酸味を強めに仕上げたレモンカードは、国産レモンを使用している。

商友会の名誉会員に就任しています。歴史ある学校ゆえのエピソードです。

散策での疲れを癒そうと立ち寄ったのが、2009年にオープンして以来、地元の人々に愛されている「パティスリーアングレーズ」。

名物の「レモンパイ」は、レモン果汁と砂糖バター、卵黄で作ったレモンカードの酸味とメレンゲのほのかな甘味のバランスが秀逸でした。

「坂」や「丘」が付くのはハイソな街と勝手にイメージしていましたが、実際に歩いてみると心が豊かになる街であることがわかりました。

筆者Profile
フードライター&
カメラマン
永谷 正樹



名古屋の食をテーマに、雑誌やネットメディアなどの取材・撮影を担当。なごやめしにまつわる講演やテレビ出演も多数。ブログ「永谷正樹、という仕事。」を毎日更新中。



店舗情報
パティスリー
アングレーズ

住所 / 千種区自由ヶ丘2-10-17啓周ビル105号
TEL / 052-763-5833 定休日 / 水曜
営業時間 / 10:00~19:30
※イートインは19:00まで(18:30L.O.)

